

みどりの風に平和のねがいを

合唱団みどり 20周年 第5回コンサート

名古屋市緑文化小劇場

2018年5月20日(日) 開場 13:00 開演 13:30

後援／名古屋市・名古屋市教育委員会・愛知のうたごえ協議会
みどり区文化のつどい実行委員会・NPOみどり音楽祭

コンサートに寄せて

本日、お忙しい中をこの会場にお越し下さった皆様に、心より御礼を申し上げます。

毎年、夏に開催される“緑区平和コンサート”で合唱をしようと呼びかけて、集まったのが「合唱団みどり」の始まりです。

愛知県を代表する素晴らしい合唱指導者、高須道夫先生に最初から御指導をいただいたのは、本当に幸せなことでした。

当初は期間限定的な合唱団でしたが、数年を経て次第に年間を通して恒常的に練習するようになり、団員も増え、団名も正式に「合唱団みどり」として発足し20年になります。今回の「第5回コンサート」は、この20年ほどの間に歌ってきた曲の中から、私たちが再度歌いたいと選んだ曲と、ここ数年に歌った曲を織り交ぜ、今回新たに取り組んだ曲を加えて演奏させていただきます。

最初からずっと御指導くださった高須先生が、御健康上のこともあり数年前に第一線を退かれたことはさびしい限りですが、今回、無理をお願いし、久しぶりに、私たちが歌い続けてきた曲の指揮をしていただけることとなり、団員一同、嬉しく思っています。

年々高齢化が進む合唱団ですが、歌を愛する気持ちと、自分達の思いを伝えたいという熱い心は変わりません。

お二人の若い伴奏者、家田侑佳さん、匂坂実佳さんの御協力も得て、私も力不足ながら頑張らせていただきたいと思います。

不十分なところは多々あるかと存じますが、出演者一同、一生懸命演奏させていただく所存です。

最後になりましたが、舞台監督をはじめ多くのスタッフの皆様、そして、私たちがいつもあたたかく支えてくださる御家族、御友人の皆様に、あらためて感謝を申し上げます。

常任指揮者 兼松 千里

ごあいさつ

本日は、お忙しい中、「合唱団みどり 第5回コンサート」にご来場くださり、まことにありがとうございます。

反核・平和を願って1995年にはじめて開催された「みどり区コンサート」を契機として、「合唱団みどり」は1998年に誕生しました。それから20年、皆様方に支えられ、良き指導者に恵まれ、また、うたごえ運動に励まされて合唱活動を続け、ここに「第5回コンサート」を開催いたします。

合唱の幅を拓げ、技術の向上をこころがけ、心に届く演奏をめざしながら、地域に根差し、文化の発展と平和に寄与したいと願い、私たち自身もより豊かな毎日を過ごせるよう歌い続けてまいりました。

今回のコンサートが、その集大成として、皆様方とともに合唱を楽しみ、平和な未来を見つめ合う場となりますよう、団員一同、精いっぱい舞台を努めます。

ぜひともお楽しみいただき、ご高評を賜りますとともに、今後とも温かいご支援をいただければ幸いです。

2018年5月20日「合唱団みどり」一同



2016 全国合唱発表会えひめ



2017 全国合唱発表会いしかわ

Program プログラム

第1ステージ

あの頃歌ったうた

指揮：兼松 千里

ピアノ：家田 侑佳

箱根八里

鳥居 忱 / 作詩

滝 廉太郎 / 作曲
林 光 / 編曲

この道

北原 白秋 / 作詞

山田 耕筰 / 作曲
信長 貴富 / 編曲

埴生の宿

里見 義 / 訳詞

H.R.ビショップ / 作曲
若林 千春 / 編曲

ロンドンデリーの歌

小野 光子 / 訳詞

アイルランド民謡
田中 達也 / 編曲

第2ステージ

心にとどめたいうた

指揮：兼松 千里

ピアノ：家田 侑佳

夢見たものは……

立原 道造 / 作詩

木下 牧子 / 作曲

木の実

茨木 のり子 / 作詩

外山 雄三 / 作曲

ものがたり

佐藤 信 / 作詩

林 光 / 作曲

今日は日曜日

片岡 輝 / 作詞

池辺 晋一郎 / 作曲

群 青

福島県南相馬市立小高中学校
平成24年度卒業生 / 作詞

小田 美樹 / 作曲
信長 貴富 / 編曲

第3ステージ

みどりア・ラ・カルト

指揮：兼松 千里

ピアノ：匂坂 実佳

男はつらいよ

星野 哲郎 / 作詞

山本 直純 / 作曲
北川 昇 / 編曲

糸

中島 みゆき / 作詞・作曲

田中 達也 / 編曲

だれかが風の中で

和田 夏十 / 作詞

小室 等 / 作曲
古寺 ななえ / 編曲

いのちの歌

Miyabi / 作詞

村松 崇継 / 作曲
田中 達也 / 編曲

第4ステージ

いま、平和をうたいつないで

指揮：高須 道夫

ピアノ：兼松 千里

指揮：兼松 千里

ピアノ：匂坂 実佳

墓 標

峠 三吉 / 作詩

外山 雄三 / 作曲

母子草

中桐 雅夫 / 作詩

外山 雄三 / 作曲

長崎の鐘

サトウハチロー / 作詞

古関 裕而 / 作曲
兼松 千里 / 編曲

月 桃

海勢頭 豊 / 作詞・作曲

与儀 亨 / 編曲

共に生きる町

金 明植 / 作詩

林 光 / 作曲

アフリカの子

門倉 さとし / 作詩

林 学 / 作曲
兼松 千里 / 編曲

合唱団みどりのあゆみ

団活動の経過

- 1995年 反核・平和を願って、はじめての「みどり区コンサート」が緑スポーツセンターで開催され、よびかけに応じて編成された約50名の「みどり区 反核・平和をねがう合唱団」が出演。その後、数人が合唱活動を継続し、「合唱団みどり」の母体となる。
- 1998年 核兵器のない平和な世界を願う「みどり区コンサート」が定着。そこに参加する中で、規約を定め「合唱団みどり」として発足。
- 2001年 川崎市で開催された「日本のうたごえ祭典 全国合唱発表会」にはじめて参加(混声2部)。
- 2005年 5月に「第1回コンサート」開催。
- 2009年 5月に「第2回コンサート」開催(団員が増え、本格的な混声四部で演奏)。合唱技術の向上に向けて団組織の体制を見直す。
- 2012年 5月に「第3回コンサート」開催。
一定規模となった団の更なる発展をめざして団規約を改定。「地域文化の発展と平和に寄与する」ことを目的とし、全員参加による総合的な団運営の体制づくりを図る。
- 2015年 4月に「第4回コンサート」開催。
- 2018年 5月に「第5回コンサート」開催。

この間の主な演奏活動

- ※ 毎年、「核兵器のない平和な世界を願う みどり区文化のつどい」(「みどり区コンサート」が2002年より名称を変更)に「反核・平和合唱団&合唱団みどり」を編成して出演。2016年からは「合唱団みどり」と「平和合唱団」の二部構成で出演。
- ※ 毎年、日本のうたごえ祭典のとりにくみ(南部・県・全国)に参加。

- 2001年 緑文化小劇場こけら落とし公演に参加。
- 2003年 鳴海小作争議劇化上演実行委員会主催の音楽劇「みどりの唄」に合唱隊として参加。
- 2006年 名古屋市民芸術祭主催事業「野に立つ」に合唱隊として参加。
- 2008年 「^{わすらないし}忘勿石」の舞台、波照間島・西表島を訪問し、現地の交流センターで演奏。
憲法会議主催の「憲法フェスティバル2008 in 愛知」で交響曲「五月の歌」を歌う合唱団に参加。
- 2010年 長野県平谷村の主催する「ミニコンサート」に出演。
- 2011年 「東日本大震災復興支援みどりチャリティコンサート」に参加。
みどり文化芸術ネットワーク主催の音楽劇「みどりの宙を越えて」に合唱隊として参加。
- 2013年 「～市民会館に集う～文化小劇場芸術フェスティバル2013」に出演。
- 2014年/2016年 緑区九条の会連絡会主催の「歌と講演で憲法を考えるつどい」に出演。
- 2015年 「市民会館シニアコーラス交歓発表会」に出演。
- 2016年/2017年 「なごやか音楽祭」に出演。

- ※ そのほか、地域の平和団体等の主催行事に多数出演。NPOみどり音楽祭の活動に協力するとともに、最近では、地域の皆様と共に楽しむ「うたう会」にもとりくんでいる。